

超低露点ドライエアー供給装置

ワンユニットでカンタンに超低湿空間を実現
小ロット生産・先進技術の研究開発用途に最適！

圧縮空気を使用せずに
ドライエアーを生成

カーボンニュートラルの
実現に貢献します

**-40℃ ~
-60℃ 露点**

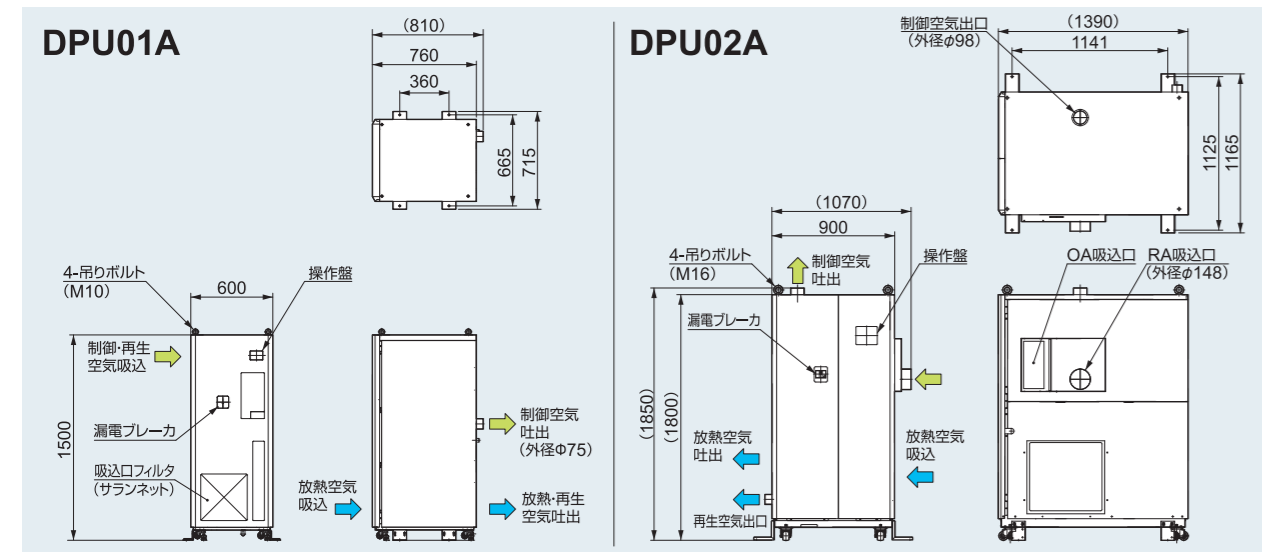
※吸込み条件、供給方式によって異なります。

仕様表

型 式	DPU01A	DPU02A
供給エアー露点（オールフレッシュ）※1	℃ 露点	-40 以下
供給エアー露点（無負荷循環）※2	℃	-60 以下
供給エアー設定温度範囲 ※3	℃	—
供給エアー温度精度	℃	成行き ±0.5 ※4
処理風量	m³/min	0.5 ~ 1.5 23 ~ 27
環境条件	℃, %	15 ~ 30, 30 ~ 60
吸込湿度変化勾配	℃/h	— ±1 以内
吸込湿度変化勾配	%/h	— ±5 以内
外形寸法（高さ×奥行×幅）	mm	1500×760×600 1850×1390×1070
製品質量	kg	180 (500)
制御空気出口	mm	φ75 φ98
制御空気入口	mm	— φ148
再生空気排気口	mm	— φ74
電源		三相 200V±10%, 50/60Hz
電気特性		
消費電力 (50/60Hz)	kW	2.5 / 2.6 (6.3)
電流 (50/60Hz)	A	8.6 / 8.8 (20)
電源容量	kVA	3.8 (9.0)
除湿方式		冷凍式 + デシカント除湿機
温度制御方式		成行き ヒートポンプバランス制御（スーパーヒート仕様）
法定冷凍トン (50/60Hz)		0.28 / 0.33 1.11
冷媒		R410A
冷媒充填量	kg	0.52 1.2
冷凍用圧縮機出力	kW	0.85 1.7

※1 周囲湿度25℃/60%、再生空気温度140℃、処理風量（DPU01A）1.0m³/min、（DPU02A）2.0m³/min時の参考値。 ※2 処理風量（DPU01A）1.0m³/min、（DPU02A）2.0m³/min、無負荷循環利用時。 ※3 オールフレッシュの場合、温度制御ができない場合があります。 ※4 吸込空気湿度安定時、吐出口1点、コントローラ表示値精度。

外形図(単位mm)



※本製品の冷媒回収保証期間は、お買い上げ後2年間（ただし、稼働時間10,000時間まで）です。



⚠️ オリオン製品のサービスと安全について

●安全に関するご注意

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 製品の据え付け工事・電気工事は専門業者またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 用途に合った製品をお選びください。本来の用途以外には使用しないでください。不適切な用途で使われますと、事故や故障の原因になることがあります。

●空冷仕様

凝縮器にホコリ、チリなどがたまりますと、熱交換が悪くなり、消費電力の増加及び性能が低下するばかりか、安全装置が作動したり、故障の原因になりますので、定期的な清掃をしてください。

アフターサービスについて

- ご使用後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後は有償修理となります。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。
- 補修用性能部品について……「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。当社は、この補修用性能部品を製造打ち切り後7年保有しています。

フロン排出抑制法について

- 改正フロン排出抑制法が2020年4月1日施行されました。冷媒にフロンガスを使用している当社製品は、フロン排出抑制法の「第一種特定製品」に指定されています。
- 管理者（ユーザー様）は製品のご使用時に以下の取り組みが義務付けられています。
 - 1. 点検：**機器の点検
冷凍用圧縮機出力が7.5kW未満は簡易点検が必要、7.5kW以上は十分な知識を有する者が定期点検を実施
 - 2. 記録：**点検などの記録を保存
機器点検の記録は、設置時から廃棄後も3年間保存
 - 3. 報告：**フロン類算定と1,000t-CO₂/年以上漏えいの場合は国への報告

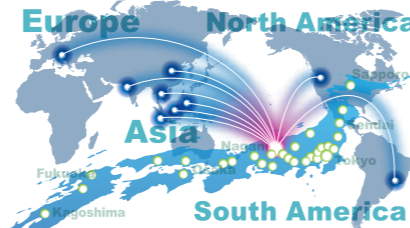
- 製品の廃棄時フロン類回収向上のために
 - ・フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - ・製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 - ・冷媒が未回収の機器を引き渡してはいけません。
 - ・機器廃棄時の書類を廃棄後3年間保存（フロン回収依頼書、引取証明書）
- 違反した場合、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処せられます。ご不明な点は、当社までお問い合わせください。

●製品使用冷媒とGWP値

冷媒名	地球温暖化係数 (GWP) (100年値)
R134a	1430
R404A	3920
R407C	1770
R410A	2090
R32	675

※各製品に使用されている冷媒種類については各ページの製品仕様表を参照ください。

各地で迅速な販売・サービスを展開、充実と信頼のグローバルネットワーク。



※各国に広く拠点をもち海外でのサービス展開をしています。詳細はご相談ください。



本社工場、更地工場、千歳工場にて ISO9001/ISO14001 認証取得



オリオン機械は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



※本製品の冷媒回収保証期間は、お買い上げ後2年間（ただし、稼働時間10,000時間まで）です。

ご用命は下記へー



https://www.orionkikai.co.jp

当社製品に関するお問合せ・資料請求は

お客様相談センター 0120-958-076
受付時間 平日 9時～17時
✉ sijo@orionkikai.co.jp FAX 026-246-6753

CSセンター：札幌・仙台・太田・横浜・諏訪・名古屋・大阪・岡山・福岡

本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
更地工場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291
千歳工場 〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

北海道オリオン株式会社(札幌) 011-865-3666
中央オリオン株式会社(盛岡) 019-641-4554
中央オリオン株式会社(仙台) 022-284-0691
中央オリオン株式会社(郡山) 024-963-1051
オリオン機械株式会社(東京) 03-6811-7711
オリオン機械株式会社(川王子) 042-631-5561
オリオン機械株式会社(横浜) 045-934-7011
オリオン機械株式会社(千葉) 043-221-7788
オリオン機械株式会社(太田) 0276-46-7678
オリオン機械株式会社(さいはら) 048-783-3975
オリオン機械株式会社(宇都宮) 028-688-0020
オリオン機械株式会社(つくば) 029-850-3633
オリオン機械株式会社(新潟) 025-257-7006
オリオン機械株式会社(札幌) 011-865-3666
オリオン機械株式会社(函館) 0266-58-7535
オリオン機械株式会社(沼津) 055-929-0155
オリオン機械株式会社(浜松) 053-464-4737
オリオン機械株式会社(刈谷) 0566-62-4377
オリオン機械株式会社(名古屋) 0587-21-1717
オリオン機械株式会社(金沢) 076-263-1881
オリオン機械株式会社(大阪) 06-6305-1414
オリオン機械株式会社(京都) 075-646-3939
オリオン機械株式会社(神戸) 078-945-5608
オリオン機械株式会社(岡山) 086-246-3501
オリオン機械株式会社(広島) 082-264-4535
オリオン機械株式会社(高松) 087-835-1367
西日本オリオン株式会社(福岡) 092-477-8480
西日本オリオン株式会社(熊本) 0968-38-7311
西日本オリオン株式会社(鹿児島) 099-263-5275

このカタログ内容は2024年04月版のものです。
●製品写真は印刷物ですので、実際の色とは若干異なります。
●このカタログ内容の機構および仕様等は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

No.7200 240410 1 © PN



低露点

ドライエアー供給装置

新たに小型機種を
ラインナップ
DPU01A
新発売!!



Low dew point air supply equipment

Models in this New Series are Highly Reliable, Easy to Use, and Save Energy

'24.04月版 | E48
ドライエアー供給装置

Striving to Make Products that Move You

オリオン機械がご提案する 低露点・低湿空間 はリチウムイオン電池等の 研究開発・試験 に最適です

■ 超低露点ドライエアー供給装置ラインナップ



DPU01A 風量 1.0m³/min
NEW 小型機種として新たにラインナップ

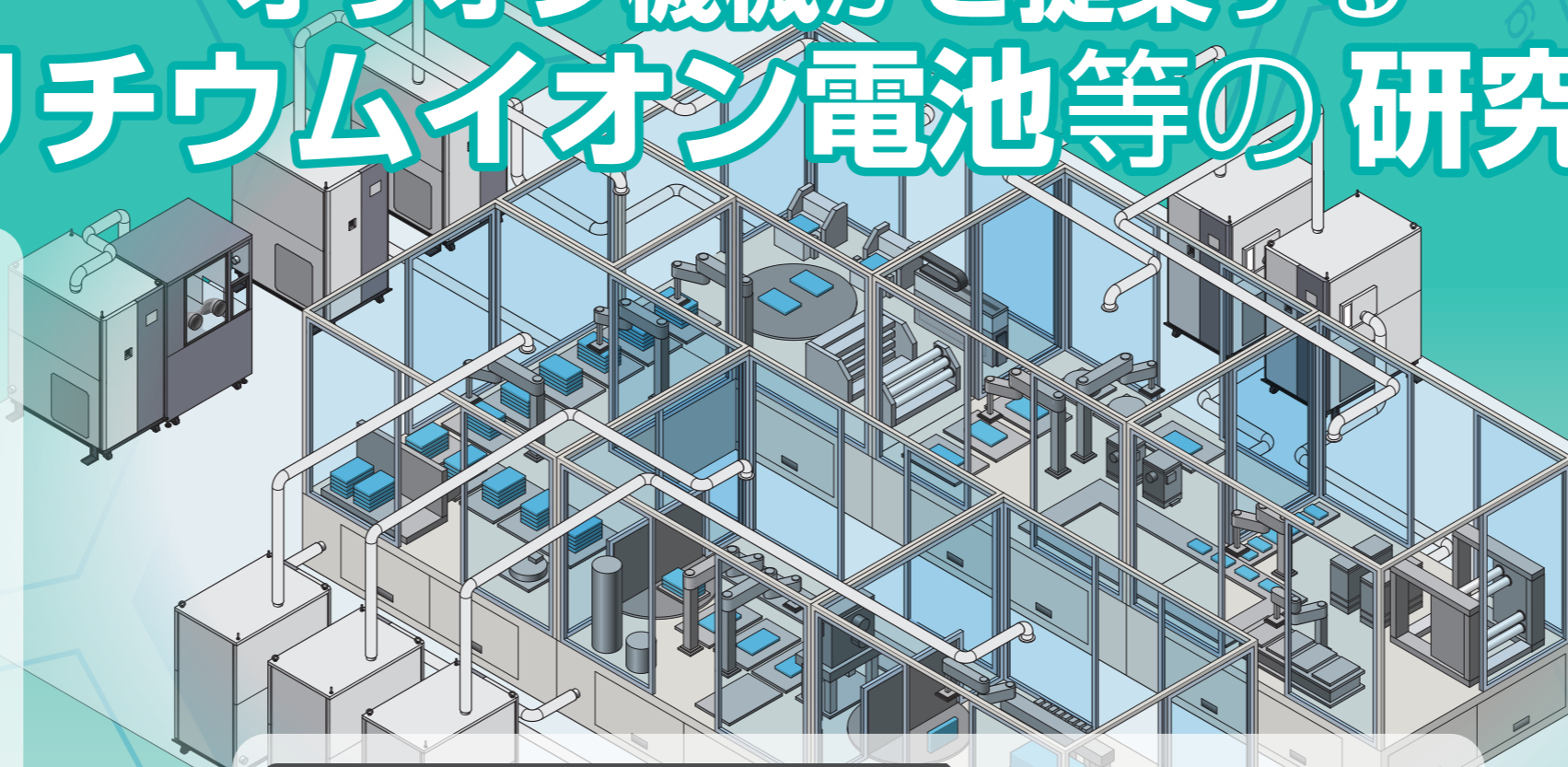
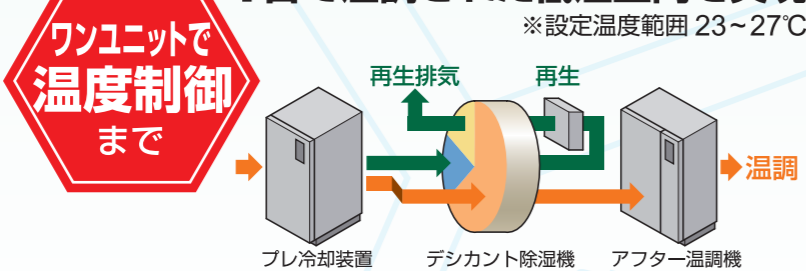
超低露点 **-40℃~-60℃ 露点**
 オールフレッシュで吹出露点 -40℃
 無負荷循環で吹出露点 -60℃

省スペース <DPU02Aと比較して>
 体積 **75%減**
 フットプリント **68%減**

DPU02A 風量 2.0m³/min
 ワンユニットでカンタンに超低湿空間を実現

超低露点 **-40℃~-60℃ 露点**
 オールフレッシュで吹出露点 -40℃
 無負荷循環で吹出露点 -60℃

ブローラー + 除湿機 + アフター温調機を一体化
1台で温調された低湿空間を実現
 ※設定温度範囲 23~27℃



これまでは...

- ドライルームの導入には
- × 大がかりな工事が必要
 - × 莫大な導入コストがかかる
 - × 全体空調でランニングコストがかかる

オリオンのご提案

低湿空間を手軽に実現！
 イニシャルコストとランニングコストを低減

オリオンドライチャンバー

ドライチャンバーの低湿局所空間はお客様の様々なご用途に合わせてご使用いただけます。



ご要望に合わせて各種カスタマイズ可能です。
 詳細はお問い合わせください。

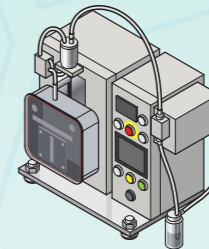


リチウムイオン電池の研究・開発 用途例

リチウムイオン電池生産試験、リチウムイオンキャパシタ生産試験、
 リチウムイオン電池研究・開発（電極材調合、電極塗布・乾燥、電解液注液 等）、
 全固体電池研究開発（酸化物系無機固体電解質、ポリマー電解質）など

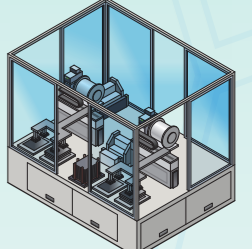
電解液注液装置

電解液をセルに注入する装置



研究・試験用積層機

リチウムイオン電池の正極または負極電極とセパレータを交互に精度よく高速に積み重ねる装置



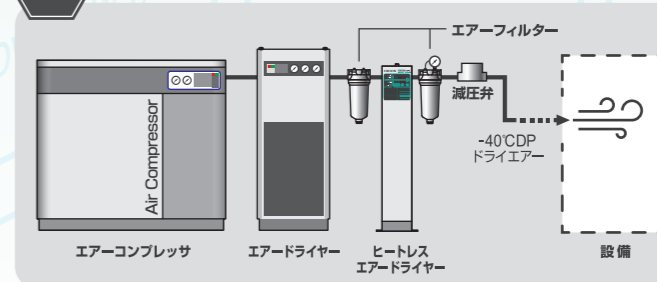
次世代電池「全固体電池」の研究・開発にもご使用いただけます



全固体電池とは
 負極、電解質、正極すべてが固体からなる電池であり、安全性や高エネルギー密度、長寿命、広い作動温度を兼ね備えた究極の次世代電池としてその開発が期待されています。

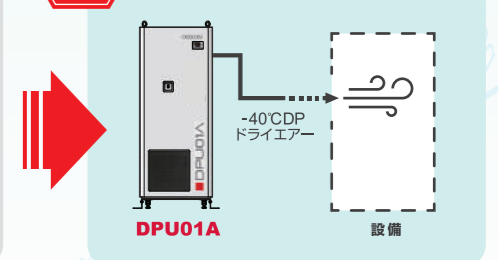
■ 脱・圧縮空気 で省エネ!

Before 圧縮空気を利用しドライエアーを生成



- × 多くの電力を使う
- × 高いランニングコスト
- × 多くの機器、設置面積が必要

After DPU01Aで大気圧からドライエアーを生成



- 省エネ
- ランニングコストの節約
- 省スペース